



工事場所：高知県高知市春野町戸原地先外
 契約工期：平成31年3月14日～平成31年10月31日
 請負金額：¥243,756,000-
 事業概要/整備効果：堤防の減災・消波を目的として、台風等自然災害によって、被災した（戸原工区・仁ノ工区）堤防消波ブロック（戸原工区約900個・仁ノ工区約500個）を新たに製作し、据付ける工事です。

詳細数量等は
こちらからご覧
いただけます



工事内容（主要工種）

①仮設

ブロック据付箇所に、ブロックを運搬するための工事用道路（工事用車両が通行できる道路）を砕石の敷均しにより設置していきます。

5号突堤東側の工事用道路については、既設の消波ブロックを一部撤去しクローラークレーンの砂浜への進入路を確保します。

※施工時期は台風が頻発し、高波による工事用道路流出等の危険性があります。波の影響を直接受ける範囲には工事用道路を設置せず、クローラークレーンにより消波ブロックを送りながらの据付を行います。



③ブロック運搬・据付

製作ヤード（蒔絵台）にて製作したブロックを、ラフタークレーンにて、損傷のないよう慎重にダンプトラックへ積み込みます。

消波ブロックはダンプトラックの荷台へ確実に固定して、所定の場所へ運搬します。据付はクローラークレーンにて所定の位置、高さ、かみ合わせに注意して行います。



②ブロック製作



戸原工区の消波ブロックは、別途製作ヤード（蒔絵台）で製作を行います。

型枠は三柱ブロック8t型を使用し、組立前に清掃及び剥離剤の塗布を行います。各ボルトを締付け、バックホウ又は移動式クレーンを使用して型枠を組立てていきます。

コンクリート打設は、バックホウとコンクリートバケットを用いて行い、所定の強度を確認後に脱型し、転置・仮置き作業を行います。コンクリート打設後は、低温・乾燥・急激な温度変化などによる有害な影響を受けないよう、養生シートで覆って養生を行います。



三柱ブロック(8t型)

なでしこパトロール

8月2日になでしこパトロールがおこなわれました。

当現場は東西に1.5kmと長大な現場となっており、台風・波浪の影響を受けやすい状況となっています。そのため、安全衛生設備や掲示物等は移動式トイレにまとめ、工事看板等においても必要最小限にすることにより、飛散・流出リスクの低減を図るよう現場運営を行っています。



このような現場特性を理解していただき、環境対策と安全対策をバランス良く行っていると好評を得られました。

また、パトロール後には意見交換会が行われ、他企業がどのような現場の環境対策・安全対策・熱中症対策をおこなっているのかを知ることができました。当現場でも有用な事例・対策・方法等、取り入れていきたいです。